

陳情第23号	受理年月日	令和3年4月15日
付託委員会	保健福祉委員会	
件名	保健所の感染症に対する機能強化を求める意見書の提出について	
要旨	<p>保健所は、戦中から戦後、当時、国内の死亡原因の第1位であった慢性感染症である結核の撲滅に尽力し、その間に、治療薬が開発され、公衆衛生の向上及び栄養状態の改善により、結核は大幅に減少した。また、母子保健の向上にも尽力し、その他にも多岐にわたって公衆衛生の要としての役割を果たしてきた。</p> <p>その後、疾病構造の変化、地方分権の推進、公的医療保険の確立等社会環境の変化により、保健所は大幅に減少した。</p> <p>しかしながら、国内における新型コロナウイルス感染症の拡大により、保健所は危機対応の限界を露呈した。</p> <p>また、毎年頻繁に起こる自然災害や、新型コロナウイルス感染症終息後の、海外との交流再開により起こり得る人獣共通感染症のパンデミックに備えるためにも、公衆衛生の要となる保健所の機能強化は必要である。</p> <p>ついては、保健所の機能強化を求める意見書を国に提出していただきたい。</p>	